

BOSE

PROFESSIONAL

PORTABLE SYSTEMS

ポータブル拡声システム

—— 2018年3月版 ——

ボーズ合同会社 〒106-0032 東京都港区六本木1-4-5 アークヒルズサウスタワー13F
プロシステム事業部:03-5114-2750
Homepage: <https://probose.jp/>

About Bose ボーズ・コーポレーションについて

ボーズ・コーポレーションは1964年、マサチューセッツ工科大学の教授であったアマー・G.ボーズ博士によって設立されました。お客様へ真に貢献できる、新たなテクノロジーを生み出す。このたった一つの命題のもと、創立から今日に至るまでたゆまぬ研究開発を続けています。永年の研究開発の成果でもあるボーズの革新的な技術は、さまざまな分野において新たなカテゴリーを創造してきました。近年では、家庭用オーディオ、モバイルオーディオ、専用カーオーディオや公共空間における音響システムなど、ボーズはそのカテゴリーを象徴するブランドとして知られています。その研究成果は音と過ごすライフスタイルそのものに変化をもたらしてきました。ボーズは株式を公開することなく利益を研究開発に再投資し、世界中のどこでもどんな場所でも、卓越を目指す情熱から生み出される研究開発の成果を通じて、感動体験を提供し続けていくことを約束します。



本カタログに掲載されている情報は、2018年3月現在のものです。掲載製品の表示価格はすべて税抜価格です。
仕様・規格・外観・価格は予告なく変更することがあります。またご使用にあたっては、取扱説明書を必ずご確認ください。



@BosePro_Japan



@BoseProJapan



プロフェッショナル・サウンドをいつでもどこでも ポータブル・オールインワンPAシステム

Bose® S1 Pro Multi-Position PA system

あらゆる場所でいつでも最高の音質を提供する
ウルトラポータブルな究極のオールインワンPAシステムです。
1台でPAスピーカーとフロアモニター、楽器用アンプ、
さらには音楽再生機としても使え、
ミュージシャンによる弾き語りやDJプレイ用途はもちろんのこと、
一般的なPA使用にも最適です。
置き方に合わせて音質を自動補正するAuto EQ機能が、
あなたのサウンドを常に最高のものに保ちます。
本体に搭載された3chミキサーには、アコースティックギターや
キーボード、マイクなどあらゆる楽器を直接入力できる上に、
リバーブ機能、Bluetooth®ワイヤレス再生、さらには楽器に合わせて
音質を最適化するToneMatch® EQも内蔵。
路上やインスタライブでのメインスピーカーや
ステージ上でのモニタースピーカー、
自宅での楽器練習用アンプ、
マイクが必要とされる各種イベントでのPAスピーカーなど
あらゆる場面でプロフェッショナル・サウンドを提供します。

一台でPA、モニター、楽器用アンプとして使える ポータブル・オールインワンPAシステム

S1 Pro Multi-Position PA system

定格出力 60W

最大音圧レベル103dB

指向特性 水平100°/垂直40°

質量 6.8kg

対象スペース1~50人規模



- アコースティックギターやキーボード、DJ などあらゆる楽器を直接入力可能
- PA、モニター、楽器用アンプを兼ねるオールインワンシステム
- 軽量コンパクト、重さわずか 6.8kg
- 充実の3ch入力。Ch1とCh2はリバーブ機能付き、Ch3はBluetoothと3.5mm ステレオミニ入力に対応
- マイクとアコースティックギター用ToneMatch® EQ 搭載
- Bluetooth® ワイヤレス接続に対応
- 置き方に合わせて音質を自動補正するAuto EQ 搭載
- 35mm径のスピーカースタンドに設置可能
- リチウムイオンバッテリー駆動が可能
バッテリー駆動持続時間：標準的な使用で約4~6時間

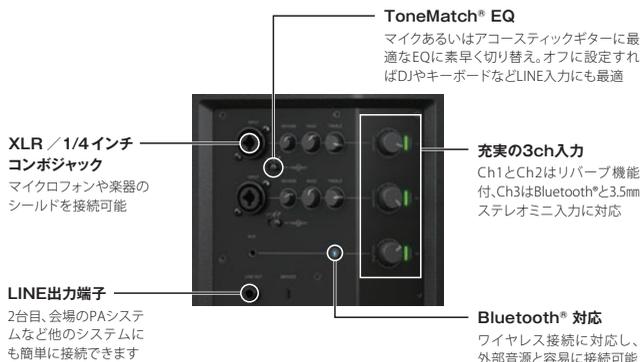


S1 Pro Multi-Position PA system

¥78,000(税抜) / 1台

●ユニット構成:2.25インチドライバー ×3 6インチウーハー ×1 ●最大音圧レベル:103dB(109dB Peak) ●再生周波数帯域70Hz-16kHz(±3dB) ●指向特性:水平:100° 垂直40° ●アンプ定格出力:60W ●入力端子:ch1、ch2:XLR・標準フォーンコンボ端子(バランス) ch3:Bluetooth接続、3.5Φステレオミニ(アンバランス) ●出力端子:標準フォン(バランス)×1 ●消費電力:150W(最大) ●電源電圧:AC100 ~ 240V 50/60Hz ●外形寸法:240(W)×332(H)×282(D) mm ●質量:6.8kg ●付属品:AC電源ケーブル×1、スリッパカバー ×1 ●カラー:ブラック

入出力パネル



リチウムイオンバッテリーで究極のポータビリティを実現

リチウムイオンバッテリーを使用すれば、標準的な使用で4~6時間のモバイル駆動が可能です。電源のない場所でも長時間の使用に耐えます。さらに急速充電モードを使えば、2.5時間でフル充電が可能です。



S1 Pro battery

¥10,800(税抜) / 1個

堅牢なボディで簡単に持ち運べ、
置き方に合わせてベストなカバーエリアを提供



Auto EQ 機能搭載で選べる4つの設置ポジション

使い方に合わせて置き方を変えれば、すぐにベストなカバーエリアを提供します。さらに、置き方を変えても音質を均一にするAuto EQ機能を搭載しているので、あなたのサウンドを常に最高のものに保ちます。

テーブルに置いて座っている観客に向けてサービスしたり、路上ライブなどでは地面において後ろに傾ければ近距離に集まる聴衆に向けて最適なカバーエリアを提供します。横に倒して床に設置すれば、自身のサウンドをステージで確認するのに最適なフロアモニターとして使用できます。さらに、スタンドに立てて使用すれば、より広いカバーエリアに音を届けることができるので、一般的なPAシステムとしての使用やDJプレイに最適です。35mm径の一般的なスタンドに設置することが可能です。



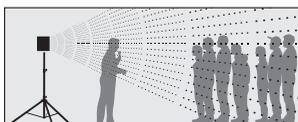
TILT-BACK
[近距離の観客用]
床に置いて後ろに傾ける



SIDE/FLOOR MONITOR
[フロアモニター用]
床に置いて横に倒す



TABLE TOP
[着座している観客用]
テーブルに置く



SPEAKER STAND
[立っている観客用]
スタンドに設置する

あらゆるステージを満たす、
圧倒的な高音質。

L1™ Compact system



小さな会議室から、教室、飲食店、イベント会場、大講堂に至るまで、その場にいるすべての人に上質な音を均一に届けたい。その思いが、革新的なポータブル拡声システムに集結。ボースの音響テクノロジーを全て駆使して、優れた可搬性とシンプルな操作性を実現。どんな場所でも、どんな時でも、圧倒的な高音質を簡単・スピーディーに送り届けます。

小～中規模の会場を均一なサウンドで満たす、高音質ポータブル拡声システム



定格出力130W

最大音圧レベル106dB

指向特性 水平180°/垂直40°

質量13.3kg

対象スペース1～100人規模

LI™ Compact system

エルワン コンパクト システム ¥148,000(税抜) / 1セット

●ユニット構成: 5cmツイードドライバー×6、20cmウーファー×1 ●再生周波数帯域: 50Hz～16kHz(±10dB)、65Hz～14kHz(±3dB) ●最大音圧レベル: 106dB(連続) ●指向特性: 水平180°、垂直40° ●アンプ定格出力: 130W ●入力端子: CH1: XLR(バランス、ダイナミックマイク専用)×1 / CH2: φ3.5mmステレオミニ(アンバランス)×1、RCAピン(アンバランス)×1、標準フォン(バランス/アンバランス)×1 ●出力端子: 標準フォン(バランス/アンバランス)×1、RCAピン(アンバランス)×1 ●外形寸法: 339(W)×1,998(H)×427(D)mm(フロア設置ポジション時)、339(W)×419(H)×427(D)mm(テーブル設置ポジション時) ●質量: 13.3kg(フロア設置ポジション時)、11.2kg(テーブル設置ポジション時) ●消費電力: 200W(最大) ●電源電圧: AC100～240V(50/60Hz) ●付属品: AC電源ケーブル×1、パワースタンド専用スリッパカバー×1、エクステンション専用キャリーバッグ×1

水平180° のリスニングエリアをカバーするクリアな高音質サウンド

アーティキュレイテッドアレイ設計により5cm口径の小型ドライバーを縦に6個設置したスピーカーアレイが、水平180°・垂直40°の広いカバーエリアに均一な音響エネルギーを提供。また、パワースタンド部には20cm口径のウーファーを内蔵し、豊かな低音再生を実現。会場の隅々まで臨場感あふれるサウンドが楽しめます。



会場や用途にあわせて選べる設置ポジション

大きな会場では、エクステンションを使い、その上にスピーカーアレイを設置するフロア設置ポジション。小規模な会場や会議室では、スピーカーアレイを設置したパワースタンドを、テーブルの上やステージの前端部など、観客の耳と同じ高さにシステムを置いて使用します。

テーブル



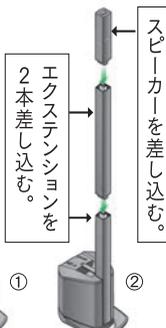
フロア設置



一度で持ち運べる優れたポータビリティとスピーディーなセットアップ

パワースタンドが約10kg、スピーカーアレイとエクステンションを含めたシステム全体でも13kg程度。容易に持ち運びができるのはもちろん、設置・組み立てもとてもシンプルで、約1分でセットアップが完了します。

●キャリーバッグ収納時



上面パネル

パワースタンド上面パネルには、ダイナミックマイクの音を最適化する「ToneMatch™プリセット」を内蔵したマイク専用のCH1と、3種類の入力方法に対応しているCH2用の入力端子とスイッチ、調整つまみを装備。マイクや楽器だけでなく、MP3プレイヤーやコンピューター、DVD、CDなどの他のオーディオデバイスとも簡単に接続することができます。



あらゆる環境へ高音質を提供する L1™ Compactに、絶賛の声ぞくぞく。

L1™ Compact User's VOICE

1

学校での授業やイベント、会議など、 さまざまなシーンで大活躍

(立命館大学 倉科様)

学内にはマイクでの拡声設備がある教室が数多くあります。L1 Compactは、元々は教室の音響設備が故障した時の緊急用に思いついたのですが、簡単に持ち運んで1台でいろいろな場所で使えるので、今はさまざまなシーンで活用しています。例えば、多目的フロアや会議室に、プロジェクタとPC、L1 Compactを持って行って、マイクとPCを用いたプレゼンテーションに使っています。設備がないところに、マイクを設置するのはいろいろな配線でご面倒でしたが、L1 Compactは、簡単にセッティングできます。100名位の規模で、マイクを使ったり、PCでDVDを再生しても問題ありません。想像以上に音量を上げることができ、ハウリングしにくいし、音声は後ろまでしっかり届きます。また、スピーカーの高さを変えられるし、設営場所にも困りません。あと、意外に便利なのは、ラインアウト端子がついている点です。メモ録音も簡単にできて、重宝しています。



2

朝礼から会議、お客様スペースまで あらゆるシーンで使えます

(リリカラ株式会社 吉田様)

朝礼や会議・イベントなど、いろいろなシーンで重宝しています。うちのオフィスは来客も多いので、そんな時にはiPadとつないでちょっとしたBGMを流すこともあります。プレゼンの時はマイクと同時にパソコン内のプレゼンコンテンツの音声も同時に再生でき、よりコンパクトのある提案が可能になりました。また操作がとても簡単なので、社員みんなが扱えるようになりました。必要な時に必要な場所に持ち運べるシンプルさと、一本のスピーカーで部屋中が包み込まれるような響きには感動しています。さすがBose、「シンプルでいい音」これがL1 Compactを選んだ理由ですね。

※ iPadは、Apple Inc.の商標です。



3

ダンス教室や幼稚園・保育園での遊戯、必修になった 小中学校のダンス授業にも最適

(チャレンジスポーツクラブ 柳様)

子供達と一緒に音楽をかけながらダンスや体操をしています。以前はラジカセを使って、地声で掛け声をかけてやっていましたが、人数が増えると音楽が大きくなるので掛け声がほとんど聞こえなくなっていました。いろんな機材を使ってみましたが、思うように音量も得られず、マイクを使うとハウリングを起こしたりで悩んでいたところBoseのL1 Compactを見つけて…ちょうど無料レンタルキャンペーンもやっていたので試してみたら、これがすごい！ってことで導入に至りました。リズムをとるのに必要な低音がばっちり出ますし、私のヘッドセットマイクからの音声もクリアに拡声されて期待以上の性能でした。持ち運びも設置も楽ちんだし、操作もクルクル(笑)だけでも私でも簡単に使えます。最近はダンス授業も必修になって、音楽とマイクの同時使用を簡単設置の機器で実現したい学校も多いと思いますが、この機器はオススメです！



4

指向性に優れ、 コンパクトに持ち運べるので重宝しています

(音楽家 守時タツミ様)

長年アーティストのサポートとしてステージで演奏してきましたが、今はBOSE L1 compactを使って、ピアノソロコンサートで全国を回っています。各地の自然音を取録し、そこからインスパイアされた楽曲を作り、コンサートでは自然音を流しながらピアノを弾いています。自然音を取録する際は、バイノーラル録音しているので、その場の臨場感をステージで出すには、スピーカーの指向性がとても重要になります。その点L1は指向性も広く、200人程度のホールでも会場内の隅々まで繊細な自然音が届き、とても気に入ってます。本体もバラして文字通りコンパクトに運ぶこともできるので重宝して使わせていただけていました。今年からはホールのキャパの関係で、上位機種F1を導入します。今後もBOSE社製品とは長い付き合いになっていくのではと思っています。



守時タツミ

音楽家。キーボードプレイヤーとして音楽活動を開始。コンサートツアー、レコーディングから、アレンジ、プロデュースまでこなす。今まで関わったアーティストは、佐野元春、ザ・ハイロウス、Kinki Kids、藤井フミヤ、hitomi、田村直美からClementineにまで至る。2007年より「100年後の子供達へ」の思いでdecibelを立ち上げ、「おとえほん」、「MOTTAINAI SOUND」などの企画、制作を手がけ、高い評価を得ている。2015年より、NHKラジオ深夜便でレギュラーコーナーを担当。現在、全国各地で「耳をすまして」と題してピアノライブも展開している。

世界初の垂直カバレッジを実現した パワーポータブルスピーカー

NEW

垂直方向のカバレッジをコントロールできる、業界初のパワーポータブルSRスピーカー。スピーカーアレイの形状を変えることのできるフレキシブルアレイ・テクノロジーにより、フロア上でも、ステージ上でも、傾斜した席やバルコニー席に向かって演奏する場合でも、会場に合わせた最適なカバレッジを実現します。デッドゾーンや不要な音の反射を避け、本当に届けたい場所だけに、確かなサウンドを届けることが可能です。音を、あなたの「形」に。すべてのオーディエンスを納得させるライブサウンドが生まれます。

Bose®

F1 Model 812
Flexible Array Loudspeaker

F1 Subwoofer



リスニングエリアに合わせて4パターンの垂直カバレッジに可変。
様々なポジションに向けて、最適な音響を実現。

4 Patterns of Flexible Array

Straight ポジション



Reverse J ポジション



J ポジション



C ポジション



バンドPAやDJに幅広く対応する ハイパワー設計

F1 Model 812 Flexible Array Loudspeaker

定格出力1000W

最大音圧レベル132dB

指向特性 水平100° 垂直40°

質量20.2kg



F1 Subwoofer

定格出力1000W

最大音圧レベル130dB

質量24.9kg

垂直方向のカバレッジをコントロールできる パワードポータブルSRスピーカー



F1 Model 812 Flexible Array Loudspeaker

エフワン モデル812 ¥230,000(税抜) / 1本

●タイプ: 2ウェイフルレンジパワードスピーカー ●周波数特性: (-3dB) 52Hz-15.5kHz ●周波数レンジ: (-10dB) 43Hz-20kHz ●指向特性: 水平100° × 垂直40° (Cポジション) ●最大音圧レベル: 132dB SPL (peak) ●定格出力: 1000W ●ドライバー構成: 中高域: 8 × 2.25インチドライバ/バー、低域: 1 × 12インチウーファー ●入力端子: ch1 XLR・標準フォーンコンボ端子(バランス) × 1、ch2 標準フォーン(バランス/アンバランス) × 1、ST RCAピン × 1 ●出力端子: XLR(バランス) × 1 ●コントロール: ボリューム、音声入力切替、前面LED機能切替、EQ切替、電源スイッチ ●外形寸法: 664.7(H) × 334.3(W) × 372.5(D) mm ●重量: 20.2kg ●電源電圧: 100-240V 50/60 Hz ± 20%、200W以下

大型サブウーファースの性能をコンパクトサイズに納めた、 F1 Model 812にマッチする高出カウーファー

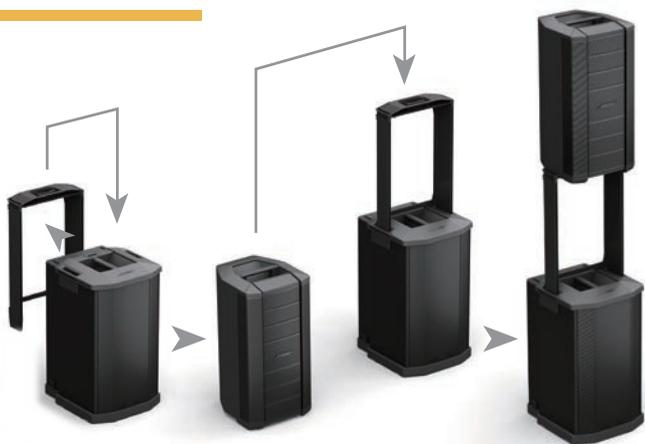


F1 Subwoofer

エフワン サブウーファー ¥230,000(税抜) / 1本

●タイプ: パワードウーファー ●周波数特性(-3dB): 40Hz-250Hz ●周波数レンジ(-10dB): 38Hz-250Hz ●指向特性: 無指向性 ●最大音圧レベル: 130dB SPL(peak) ●定格出力: 1000W ●ドライバー構成: 2 × 10インチドライバ ●入力端子: XLR・標準フォーンコンボ端子(バランス) × 2 ●出力端子: XLR(バランス) × 2 ●コントロール: ボリューム、前面LED機能切替、電源スイッチ、極性切替、ライン出力EQ切替 ●外形寸法: 688(H) × 410.2(W) × 448.5(D) mm ●重量: 24.9kg ●電源電圧: 100-240V 50/60Hz ± 20%、200W以下

コンサート準備の負担を軽減する、 簡単なセットアップを実現



F1 Subwooferから
スタンドを取り外し、
スロットに差し込みます。

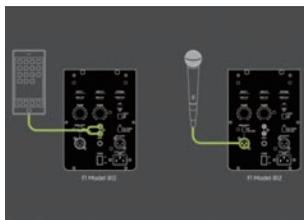
F1 Model 812を
スタンドに乗せます。

F1 Model 812が
装着されます。

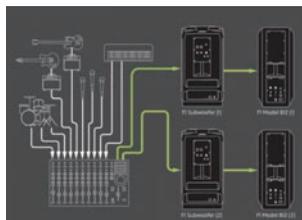
様々な音響環境に対応した、幅広いシステム設計

シングルからステレオ、サブウーファー付きまで、幅広く対応したシステム設計で、
会場に最適なPAシステムのアジャストメントが行えます。

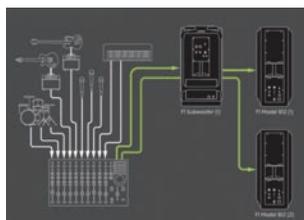
Single Stand-alone



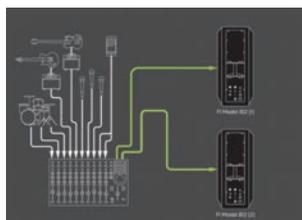
STEREO with Subwoofer



STEREO with MONO Subwoofer



STEREO



背面パネル

F1 Model 812



入出力/コントロール

- 電源/フォルトインジケーター
- リミッターインジケーター
- 前面LED機能切替スイッチ
- EQ切替スイッチ
- ライン出力
- 電源スイッチ
- AC入力
- 音声信号/クリップ
- ボリューム
- 感度切替スイッチ
- マイク/ライン入力
- RCA入力
- 標準フーン入力

F1 Subwoofer



入出力/コントロール

- 前面LED機能切替スイッチ
- 電源/フォルトインジケーター
- リミッターインジケーター
- 音声信号/クリップ
- ボリューム
- 極性切替スイッチ
- ライン出力1/2
- ライン入力1/2
- AC入力
- 電源スイッチ
- ライン出力EQ切替スイッチ

別売りアクセサリ

F1 Model 812用ソフトカバー



F1 Travel Bag
¥20,000 (税抜) / 1個

F1 Subwoofer用ソフトカバー



F1 Sub Travel Bag
¥20,000 (税抜) / 1個

F1テクノロジーを多様なアプリケーションへ、 アンプ非内蔵のパッシブモデル

F1 Model 812 Passive

許容入力1200W

最大音圧レベル125dB

質量21.3kg



エフワン モデル812パッシブ ¥170,000(税抜)／1本

●タイプ: 2ウェイフルレンジスピーカー ●周波数特性: (+/-3dB) 56Hz~16kHz ●周波数レンジ: (-10dB) 43Hz~20kHz ●指向特性: 水平100°×垂直40°(Cポジション) ●ドライバー構成: 中高域: 8×2.25インチドライバー、低域: 1×12インチウーファー ●入力端子: NL4×2、ネジ式ターミナル×2 ●外形寸法: 334(W)×665(H)×375(D)mm

背面パネル



- スビコン×2
- ネジ端子×2

底面



- Φ35mmボールソケット
- スピーカースタンドに挿して使用

別売りアクセサリ

天井吊り・壁掛けブラケット



F1 U Bracket
¥35,000(税抜)／1個

吊り下げ・設置用ブラケット



F1 Yoke Bracket
¥35,000(税抜)／1個

壁掛けブラケット



RMU BRKT
¥23,000(税抜)／1個

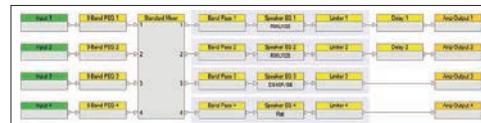
推奨アンプ



PowerShare PS602P ¥130,000(税抜)／1台

●定格出力: 2×300W ●チャンネル最大出力: 600W ●入力: XLR・標準フォーンコンボ端子×2、ステレオRCA ●出力: スピコン×2、先バラ×2 ●プロセッサー機能: ルーティング、スピーカー-EQ、9バンドパラメトリックEQ、ピーク/RMSリミッター、ディレイ、バンドパス、ミュート/極性切替 ●外形寸法: 483(W)×44(H)×414(D)mm、1U ●重量: 5.5kg

PowerShare Editor ソフトウェアにて設定



音を、あなたの「形」に。 F1システムに、絶賛の声ぞくぞく。

F1システム User's VOICE

1

学園祭をはじめ、 様々なイベント・スペースで活躍

(國學院大學)

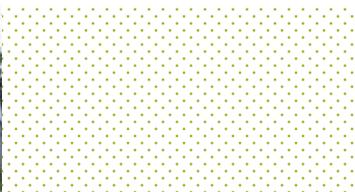
今春竣工した体育施設/一般教室複合棟にはイベント開催可能なピロティがありますが、吹き抜ける半屋外ということや、公道にも面しているということから、常設の音響システムは見送っていました。音が必要以上に漏れることなく適確に空間を捉えるようなスピーカーを探していたところ、F1 Model 812/Subwooferに出逢いました。利用シーンによってフレキシブルに音の拡散ポジションを変更でき、室内に居るかのような迫力の音響を響かせることができました。各種イベントにおいて、ステージを組む/組まないなどパターンに合わせた設置環境を創造できる利点を学生とも共有し続けていきたいと思えます。コンパクトに格納できる点も学校施設にはありがたい点かと思えます。

3

レイアウトも自由に組めるし、 スピーカー自体のデザインも魅力的

(LIVE café HAYASE様)

当店では毎週定期的にライブイベントをやっていますが、歌モノのライブの時に、懇意にしているPA屋さんが「新しいポーズのスピーカーを買ったから今回使ってみよう」ってことになって、このF1を試してみました。これだけコンパクトなシステムで、本格的なサウンドを提供出来るのはうちのようなcafeでは、とても重宝しますね。ラインアレイという理論を採用しているそうで、前側の席から後ろ側の席まで音量の差が少ないし、どの席でもすごくクリアに聴こえるから、御年配のお客様からお褒めの言葉をいただきました。うちでは元宝塚女優さんのダンスイベントにも力を入れているんですが、あんなに小さなサブウーファーから迫力のある低音が出るのは、ダンスにはすごく良いですね。クラフト教室やアーティストを囲んでのファンミーティングもすることがありますが、このF1ならスピーカーの指向性を変えられるから、ステージを使わないようなレイアウトも自由に組めるし、スピーカー自体のデザインも魅力的ですね。



2

コンパクトなパッケージに指向性可変式のラインアレイを 纏め上げた、F1システムの可能性

(有限会社オアシス 金森様・SRカンパニー)

ポータブルシステムは、ハイボックス一本で広いカバーエリアと遠達を求められる場合が多く、ホーン型ではワイドホーンに成らざるを得ず、そうすると遠達性が犠牲になるというジレンマがありました。それらをラインアレイ理論で遠達性と広いカバーエリアを両立させたという部分でBOSEのセンスを感じます。ラインアレイシステムは、カップリングの帯域を受け持つフルレンジユニットが重要になります。そこは、802、402、101、という名機を出してきたBOSEならではのユニットの素性を感じます。もう一つの特徴は、サブウーファー。常識的にはハイボックスのローユニットが12インチだとサブウーファーは15インチか18インチというのが定説。それを12インチのローユニットに10インチユニット2発で充分な低音を成立させたのには、驚きました。BOSEの特徴であるフルレンジとサブウーファー。これらのユニットをコンパクトなパッケージで、かつ垂直指向性まで可変式にしたラインアレイシステムを纏め上げたという所に、F1システムの可能性を感じました。

4

滑らかかつ上品なサウンド

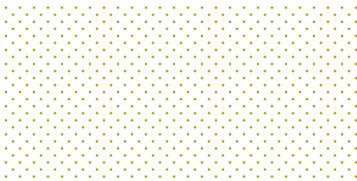
ハイアン・バンドのPAに使ってみた。小さな音量で鳴らしたが、定位がしっかりと分かる。全くEQしなくても、トゥー・マッチなローやギラついたハイは感じられなかった。水平100°のカバーエリアに死角は無く、アレイの角度を変えることで音質や垂直方向のエリアをベストな形に調整できる。F1 Model 812は最近のスピーカーらしい高効率ぶりだが、無遠慮なパワー感ではなく品が良い。クロスオーバーが600Hzというのも、その印象に一役買っているようだ。低域に関しては、サブローの音量を上げると気になる周波数が3~4ポイント出てくるものだが、F1 Subwooferでは1ポイントほどだった。コンパクトなスピーカーに“滑らかさ”や“品”を求める向きに良い製品と思える。

山寺紀康

大小さまざまな会場で活動するPAエンジニア。角松敏生などのコンサートを長年手掛けており、音楽と機材の両方に絶えることのない関心を抱いている。

<http://oshowland.com/>

サウンド&レコーディング・マガジン
2015年10月号より抜粋



演奏者のために開発された エフェクター内蔵超小型デジタルミキサー

T4SとT8Sは、スタジオクオリティのエフェクターと先進のオーディオプロセッシング機能を搭載したコンパクトデジタルミキサーです。EQとダイナミクス系エフェクト、空間系エフェクトを装備しており、チャンネルごとに独立した設定が可能。さらに、音質補正機能「ToneMatch® EQ」により、使用する楽器やマイクに合わせて自然なサウンドを瞬時に再現します。

暗いステージ上でも視認性の高い自照式ノブとディスプレイにより、コントロールに迷うことはありません。



NEW

T4S ToneMatch® Mixer

¥78,000(税抜)／1台

- 入出力端子:メイン入力×4(コンボ:XLR+TRS/TS)、Aux入力×2(TRS/TS) アナログ出力×2(TRS/TS) Aux出力×2(TRS/TS) USB A×1、USB B×1 ヘッドホン出力(標準フォン)×1 ●サンプリングレート:48kHz
- AD/DAコンバーター:24ビット ●外形寸法:184(W)×83(H)×214(D)mm ●質量:1.0kg ●電源電圧:AC100~240V 50/60Hz ●カラー:ブラック



NEW

T8S ToneMatch® Mixer

¥110,000(税抜)／1台

- 入出力端子:メイン入力×8(コンボ:XLR+TRS/TS)、Aux入力×2(TRS/TS) アナログ出力×4(TRS/TS) ×2、XLR×2) Aux出力×4(TRS/TS) USB A×1、USB B×1 ヘッドホン出力(標準フォン)×1 ●サンプリングレート:48kHz ●AD/DAコンバーター:24ビット ●外形寸法:311(W)×83(H)×214(D)mm ●質量:1.9kg ●電源電圧:AC100~240V 50/60Hz ●カラー:ブラック

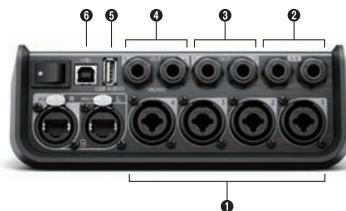
T4S・T8S用Carry Bag

¥8,000(税抜)／1個

背面パネル

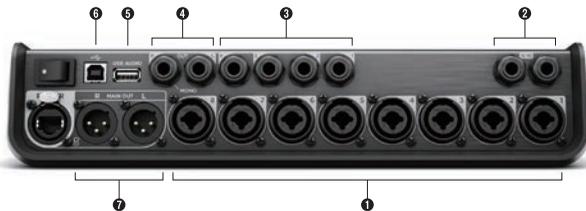
T4Sには4ch、T8Sには8chのマイクや楽器を入力できるXLR&標準フォンのコンボジャックを装備、ファンタム電源供給にも対応しています。さらに、ステレオ出力、AUX入出力、ヘッドホン出力、USBオーディオインターフェースなど小型ながら豊富な入出力を備えています。タップテンポディレイやクロマチックチューナー、シーン登録機能、マグネット式カバーなども装備し、サイズを超えた機能性とポータビリティを実現しました。

T4SとT8Sは、妥協なき究極の小型デジタルミキサーとして演奏者のパフォーマンスを最大限にサポートします。



入出力／コントロール

- 1 **入力1~4** - アナログ入力(ch1~ch4)です。マイクのバランスXLRケーブル、あるいはギターなどのハイインピーダンス機器に接続したバランス1/4インチTRSフォーンケーブル、アンバランスTSフォーンケーブルを接続します。
- 2 **Aux入力** - アナログ入力(ch5/ch6)です。ラインレベルの信号を入力します。ステレオ信号の入力として使用することができます。
- 3 **Aux出力** - 2chのユーザー定義可能なアナログ出力です。イコライザーとエフェクトの前、イコライザーとエフェクトの後、フェーダー後の信号を出力するように構成できます。
- 4 **アナログL/R出力** - メインのアナログ出力です。バランス1/4インチTRSフォーンケーブルまたはアンバランスTSフォーンケーブルを接続します。
- 5 **USB2.0(Aタイプ)コネクタ** - USBフラッシュドライブに保存されたオーディオソースをストリーミング再生する時に使用します。
- 6 **USB2.0(Bタイプ)コネクタ** - コンピューターとの接続に使用します。



入出力／コントロール

- 1 **入力1~8** - アナログ入力(ch1~ch8)です。マイクのバランスXLRケーブル、あるいはギターなどのハイインピーダンス機器に接続したバランスTRSフォーンケーブル、アンバランスTSフォーンケーブルを接続します。
- 2 **AUX入力** - アナログ入力(ch9/ch10)です。ラインレベルの信号を入力します。ステレオ信号の入力として使用することができます。
- 3 **AUX出力** - 4chのユーザー定義可能なアナログ出力です。イコライザーとエフェクトの前、イコライザーとエフェクトの後、フェーダー後の信号を出力するように構成できます。
- 4 **アナログL/R出力** - メインのアナログ出力です。1/4インチバランスTRSフォーンケーブルまたはアンバランスTSフォーンケーブルを接続します。
- 5 **USB2.0(Aタイプ)コネクタ** - USBフラッシュドライブに保存されたオーディオソースをストリーミング再生する時に使用します。
- 6 **USB2.0(Bタイプ)コネクタ** - コンピューターとの接続に使用します。
- 7 **XLRステレオ出力** - ステレオのアナログ出力です。ステレオ出力のためには2本のバランスXLRケーブルを接続します。